学校長あいさつ

千葉県立市原特別支援学校のホームページをご覧いただき、ありがとうございます。日頃より、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様、関係者の皆様には、本校の教育活動に御理解と御支援をいただき、心より感謝申し上げます。

市原特別支援学校は、市原市能満に知的障害のある児童生徒が学ぶ学校として昭和５６年に普通科を開校し、今年度で４３年目を迎えます。また、市原市鶴舞に平成 22 年に高等部専門学科（園芸技術科・流通サービス科）を開設し、「つるまい風の丘分校」として今年で 14 年目となります。

今年度の児童生徒数は、普通科の本校が２４８名（小学部 99 名、中学部６１名、高等部８８名）、専門学科の分校は８１名の合計３２９名となります。本校の学区は市原市内となっていますが、昨年より姉崎地区は槇の実特別支援学校の学区となりました。つるまい風の丘分校は全県が学区となります。

今年度も本校では、「自立と社会参加を目指し、心身共に健康で、思いやりの心をもち、自ら考え行動する児童生徒を育成する」、分校では「社会的・職業的に自立に向けた生徒の育成」を学校教育目標としています。

重点課題は、「安心安全な学校」として防災体制の整備と防災教育の推進、「学びが楽しい学校」として ICT 機器の利活用による楽しい、わかる授業の充実、「地域と歩む学校」として地域の学校のセンターとしての役割を担い、保護者・地域・関係機関と連携を深めた児童生徒支援を進めてまいります。

市原特別支援学校の児童生徒には、自分らしくできるようになったことを実感できる学校生活を送ってほしいと考えています。自分のペースで友達と協力し合い、一つでもできるようになったことを増やし、確かな力へと積み上げてほしいと思います。また、新たな課題に自ら「チャレンジする心を持って活動できる児童生徒」に成長できるよう、全教職員で力を合わせ、精一杯尽力してまいります。

是非、学校に足を運んでいただき、学校生活を頑張っている児童生徒とそこに寄り添う先生方の姿を御参観いただければと思います。

校　長　　原 口 明 雄